

電話リレーサービスの現状と今後について 講演会



きこえない・きこえにくい人ときこえる人を、オペレーターが「手話や文字」と音声を通訳することにより電話でつなぐ電話リレーサービス。いよいよ2021年度中には公共インフラとして広がります。これまで国への要望活動などで中心的な役割をされてきたNPO法人インフォメーションギャップバスターの理事である山口氏をお招きしてご講演いただきます。

参加費
無料

日時 12月19日（土） 13：30～15：30（休憩含む）

会場 神奈川県聴覚障害者福祉センター 大・小講習室（会場へご参加の際は検温の上、マスク着用をお願いします）
オンラインZoomミーティング

対象 どなたでも

情報保障 手話通訳、要約筆記、UDトークによる文字支援

定員（先着順） 神奈川県聴覚障害者福祉センター 大・小講習室 21名
オンラインZoomミーティング 90名

申込締切 12月17日（木）

申込先 神難聴社会教育事業部

（会場でご参加の方） jinnan.syakai@gmail.com FAX 0463-79-6340

（Zoomでご参加の方） ←前日に招待メールをお送りします。上記アドレスを受信できるようにしておいてください

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSd2DI7Qj3Pn0zo8dZ9iKB1sZ2kKFSVBWomcnGogPmLxpPMOfo/viewform?vc=0&c=0&w=1&flr=0>

Zoomの方はこちらからもお申込みできます



【講師プロフィール】

山口タケシ

1958年東京生まれの中途失聴者（聴覚障害2級）。聞こえていた頃は30年間プロミュージシャンとして活躍。国内外多数のアーティストと共演。日本全国および国外のコンサートツアーやCD参加、教則本著書など多数。両耳失聴により転職、現在は外資系コンサルティング会社に勤務し、社内手話クラブ幹事の傍ら、横浜市港北区の手話サークル前会長、NPO法人インフォメーションギャップバスター理事などを務める。聞こえる人と聞こえない人両者の気持ちがわかることを活かして双方の架け橋になるべく奮闘中。

ゴルフとスキー（SAJ1級）が趣味。

・ Facebook： <https://www.facebook.com/takec416>

